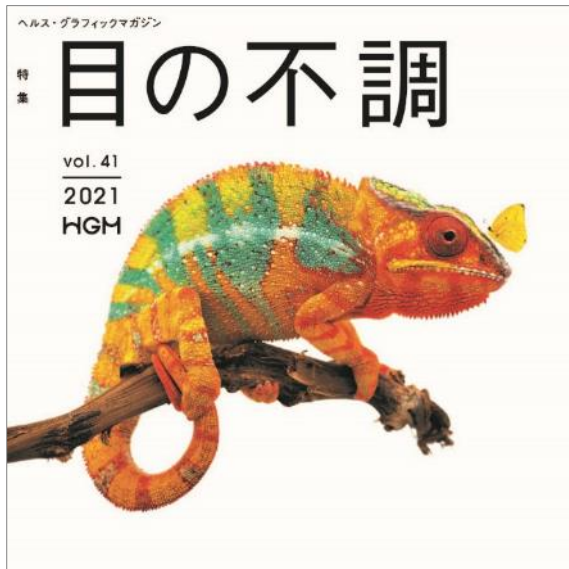


報道関係 各位

ヘルス・グラフィックマガジン Vol. 41「目の不調」号発行 とかくこの世は「目」に厳しい 少しいたわってあげませんか？



HGM Vol.41「目の不調」号 表紙



pp.6-7 スマホ老眼ってマジ!?



pp.18-19 目っちょ鮮やか！ いろいろ満点レシピ

アイセイ薬局は9月15日、健康情報誌『ヘルス・グラフィックマガジン（以下、HGM）』Vol. 41「目の不調」号を発行しました。HGMは毎号ひとつの症状にフォーカスし、医師や専門家監修のもと、メカニズム・改善方法・発症リスクなどをこだわりぬいたクリエイティブで解説する季刊フリーペーパーです。

現代は「目」にとって超過酷な環境……

最新号のテーマは「目の不調」。スマホにパソコン、タブレット、多くの人々がデジタルデバイスに長時間囲まれている現代、目にとっては超ブラックな環境です。新型コロナウイルス感染拡大の影響が長期化する中、オンライン会議、おうち時間の動画視聴やネットショッピングなど、さらに利用機会・時間が増加しています。知らないうちに、さまざまな目の不調が忍び寄っているかも……。

そこでHGM最新号では専門医監修のもと、目にやさしい生活のための情報をお届けします。

「ゲーム・スマホばかりだと、まなこべったりが出るよ！」



子どもたちの近視や若い世代の「スマホ老眼」など、現代の目の不調が増えています。スマホやゲームに夢中になっていると、知らないうちに忍び寄ってきて悪さをする「近視妖怪 まなこべったり」。子どもたちの健やかな成育のために、目を酷使するリスクや対策を知ってほしいと思い、本誌オリジナルの妖怪を制作しました。

「スマホ老眼」のセルフチェックと対策のページは、ギャル雑誌風ページに仕立てています。

そのほか、さまざまな目の不調とその原因、加齢に伴って起こる代表的な目の病気、目にやさしい照明環境、目をいたわるレシピ、新しい治療法やサポートツールなど、現代の「目の不調」にまつわる情報を“正しく・わかりやすく・楽しく”紹介しています。

【ヘルス・グラフィックマガジンについて】 ★2015年「グッドデザイン・ベスト100」を受賞

概要：発行部数 15 万部／年 4 回発行／判型 200×200mm／全 24 ページ／オールカラー

設置拠点：全国のアイセイ薬局グループ店舗、病院・クリニック等の医療機関、
フィットネスクラブ、図書館、フリーペーパー専門店など 全国 600 拠点以上

◆HGM はデジタル版でもご覧いただけます <https://www.aisei.co.jp/magazine>

【Vol. 41「目の不調」号 監修者紹介】

- 井上賢治先生（井上眼科病院グループ理事長）：140年の歴史をもつ眼科専門病院で理事長を務める、眼科診療のエキスパート。
- 宇井牧子先生（CS眼科クリニック院長）：小児眼科診療のエキスパート。クリニックでは小児眼科のほか、一般眼科の診療も行っている。
- 中村芳樹先生（東京工業大学 環境・社会理工学院 建築学系都市・環境学コース教授）：建築空間の見え方を設計する、照明工学のエキスパート。

HGM の内容は発刊に先立って、すべての当社薬剤師に共有を行い、HGM による情報提供と店頭でのコンサルティングの連携を図り、薬局に来局された方へ質の高いサービスの提供を行う体制を整えております。

【本件取材に関するお問い合わせ先】

株式会社アイセイ薬局
コーポレート・コミュニケーション部
広報担当：原田（はらだ）
TEL：03-3240-0250 FAX：03-6212-4193
E-Mail：koho@aisei.co.jp

【ヘルス・グラフィックマガジンに関するお問い合わせ先】

株式会社アイセイ薬局
コーポレート・コミュニケーション部
ストアプロモーション事業担当：堀（ほり）
TEL：03-3240-0250 FAX：03-6212-4193
E-Mail：hgm@aisei.co.jp

アイセイ薬局について <www.aisei.co.jp>

1984年の創業以来、開業医との医薬連携を大切にされた地域医療への貢献を行っています。調剤事業に加え「ヘルスデザイン・カンパニー」として、健康を総合的にサポートするための取り組みを推進。健康情報誌「ヘルス・グラフィックマガジン」をはじめ、デザイン受託制作サービス「AISEI DESIGN」、ヘルスデザインブランド「[KuSu（クス）](#)」などを展開しています。

◆薬局店舗数：397店舗（2021年9月1日現在）